

プレスリリース

Basler が 2022 年上半期の記録的な売上高と下半期の堅調な受注見通しを発表

(2022 年 8 月 3 日、ドイツ・アーレンスブルク発)このほど、コンピュータービジョン機器のリーディングカンパニーBasler は、2022 年上半期の最終業績を発表。半導体不足や中国のロックダウン、需要の正常化が見られるなか、従業員数が 1,000 人を突破するとともに、地域に根ざしたトータルソリューションプロバイダーへの転換戦略が功を奏し、半期として過去最高の売上高を記録しました。

具体的な数字は、売上高が前年同期比 14%増の 1 億 3,080 万ユーロ(前年:1 億 1,520 万ユーロ)。受注高については、6 四半期続いた出荷受注比率の増加傾向が落ち着いたことに加え、第 2 四半期に発生した中国のロックダウンの影響も受け、やや鈍化して前年同期比 3%減の 1 億 4,790 万ユーロ(前年:1 億 5,240 万ユーロ)となっています。

一方、税引前利益は、前年の大幅増から一転減少し、600 万ユーロ(前年:2,080 万ユーロ)で着地。ただし、税引前利益率は 11.3%(前年:18.1%)と堅調に推移しており、Basler の中期目標である税引前利益率 12%・売上高成長率 15%に迫る数字を達成しています。

今後の展望

受注の鈍化や経済の低迷、さらに中国のロックダウンによる需要の減少にもかかわらず、2020 年上半期において成長戦略に沿った業績を残したことから、Basler では今後も明るい見通しを維持しています。特に需要面は、約 1 億 4,500 万ユーロの好調な受注高にけん引され、引き続き拡大する見込みです。しかしながら、予想範囲の中でも高い水準で業績が推移しているとはいえ、半導体の供給状況に実際の売上が大きく左右されるなど、潜在的风险も多いことから、年間予想については、売上高が 2 億 3,500 万ユーロ~2 億 6,500 万ユーロ、税引前利益率が 9%~12%と幅のある数値になっています。

2022 年上半期報告書の全文については、Basler のホームページ(www.baslerweb.com)にてご覧いただけます。



Basler 本社(ドイツ・アーレンスブルク)



Basler は、コンピュータービジョン向けの高品質な画像処理機器を製造する世界的なリーディングカンパニーです。従来のエリアスキャンカメラ、ラインスキャンカメラ、レンズ、フレームグラバー、ソフトウェアはもちろん、3D 製品やエンベデッドビジョン向けのカメラモジュール、ソリューション、さらには各種カスタマイズサービス、コンサルティングサービスもご提供。優れた信頼性とコストパフォーマンス、長い供給期間により、ファクトリーオートメーション、医療、輸送、物流、リテール、ロボットをはじめとする幅広い業界に貢献しています。創業は1988年。グループ全体で約1000名の従業員を有し、ドイツ・アーレンスブルクの本社、日本法人のほか、ヨーロッパ、アジア、アメリカ合衆国にも事業所を展開。世界に広がる販売・サービスネットワークや有名企業との提携により、業界・分野を問わず、お客様のご要望に応じたソリューションをご提案しています。

詳細については、お電話(03-6672-2333)またはメール(sales.japan@baslerweb.com)にてお問い合わせいただくか、当社のホームページ www.baslerweb.com をご覧ください。

広報に関するお問い合わせ

Carol Wong (アジア・マーケティング・コミュニケーション部長)

Tel: +65-6367-1355

Fax: +65-6367-1255

marketing.asia@baslerweb.com

バスラー・ジャパン株式会社

〒101-0032

東京都千代田区岩本町 1-8-15 岩本町喜多ビル 6階 A号室

www.baslerweb.com

Basler Asia Pte Ltd

35, Marsiling Industrial Estate Road 3, #05-06

Singapore 739257

www.baslerweb.com